



①昼夜問わず行われた除雪作業
②瓦屋根が損壊した小屋（大久保・外内）③雪の重みで崩れたビニールハウス（宮内）④除雪計画について指令を出す対策本部（役場本庁）⑤滝下浄水場敷地内を手作業で除雪する職員（飯樋滝下）

今回の大雪は、昭和55年12月に村を襲った豪雪以来の大雪。55年当時は、山林の倒木や松の雪折れ、飯樋中学校の体育館が雪の重みで全壊するなど大きな被害を受けました。



▲当時の雪折れ被害(北前田)

2月14日から16日にかけて、発達した低気圧の接近に伴い、県内全域で記録的な大雪に見舞われました。大雪は、全村避難中の村のみならず、関東地方も大混乱に陥れました。村は、除雪費用1億円を追加して、ただちに除雪・復旧にあたりました。村内の積雪は、降雪量1m、積雪量1・2m、水分を多く含む重い雪質で、除雪が難航。大雪は、建物の倒壊や倒木、停電など多くの被害をもたらしました。

全村避難中に大雪

◆除雪対策に1億円追加
村は、2月15日に、菅野村長を本部長として、飯館村大雪災害対策本部を設置し、除雪、救急、被害調査の体制を確立しました。同日には、本格的な除雪・復旧対策のための費用1億円を村長専決で追加補正し、ただちに除雪作業に取りました。

◆各所に影響も
大雪の影響で、県内では、各地で大渋滞が発生、車内で一夜を明かした人も多かったほか、県内の物流が滞りコンビニエンスストアやガソリンスタンドなどは品薄状態になりました。村でも、村内全域が通行止めになったことから、「いつになったら通行できるのか」「ペットの世話をしに行きたい」など、全村避難の避難先の各地から「あせりの声」が役場に寄せられました。



▲フル稼働した除雪機械

平成25年(2013年)村の10大ニュース結果発表

第1位 「皇室ご一家のご訪問」

応募総数1,124票から、8問正解で金賞に輝いた三輪靖子さん(関沢)が壇上に上り、賞品の旅行券5万円分が、村長から贈呈されました。受け取った三輪さんは「一生分の幸運を使ってしまったかも。嬉しいです」と喜びを語りました。



▲8問正解で金賞に輝いた三輪靖子さん

第1位

5月9日 7月22日
11月1日

秋篠宮殿下ご夫妻が、仮設の飯館中学校をご訪問。中学校や部活動のようすをご覧になる。生徒たちは「支援を励みに前向きに取り組みたい」と決意を述べる。天皇皇后両陛下が、仮設の飯館村の小学校、村内の憐菊池製作所をご訪問。「村が早く戻るよう願っています」という励ましのお言葉をかけられる。三笠宮家寛人親王妃信子殿下が伊達東応急仮設住宅をご訪問。7年ぶりのご公務で、住民を励まされる。住民からは手作りのお手玉を贈る。

1,019票

第2位

2月24日

福島市飯坂町のパルセいざかで「いいたて村民ふれあい集会」を開催。800人の村民が笑顔で再会を喜び合う。チェリッシュのコンサートで盛り上がる。

690票

第3位

11月17日

第25回ふくしま駅伝に飯館チームが出場。3年ぶりの全区間参加で秋の福島路にタスキをつなぐ。

590票

第4位

10月26・27日

パルセいざかで「いいたて村文化祭」を開催。1000点以上の作品展示と17の団体発表が行われる。避難先の市町村住民の作品展示や発表も行われる。

529票

第5位

9月22日

飯館村議会議員一般選挙投票。議員定数を12人から10人に改正し行われた選挙で、投票率は73.03%、現職7人、新人3人が当選。任期は9月30日から。

525票

第6位

6月13日
6月17日

飯館村給食センターがスタート。温かな給食が子どもたちに提供可能となる。事前の放射能検査で給食の安心・安全に努める。

508票

第7位

10月20日 11月10日
11月16日

幼稚園、小・中学校が発表会を開催。草野・飯樋・白石小学校は10月20日、飯館中学校は11月10日、草野・飯樋幼稚園は11月16日に、それぞれの体育館等で子どもたちがダンスや合唱などを披露。中学校では、村の民話、芸能、食の文化を学んだふりさと学習の成果発表も行われる。

492票

第8位

6月28日

全国広報コンクール表彰式。山梨県で行われた表彰式で、内閣総理大臣賞を受賞。

407票

第9位

9月10日

国による直轄除染の工程見直しが行われる。当初予定から1年延長し、平成26年度末までに全ての宅地および宅地周辺の除染を行う。農地の除染については、一部を除き、平成27年度になる見込みと発表。

382票

第10位

7月21~24日
7月24~8月4日

沖縄までの旅・小学6年生が青空の沖縄で命と平和について学ぶ。沖縄の子どもたちと踊りなどを通して交流のひとつを過ごす。未来への翼・中学生がドイツで再生エネルギーなどエコ環境について学ぶ。

351票